

トリ計ヲ可キヤ

多数ノ御意見ハ承認シテ蓋シテ存スルナラシ分間ノ休憩ヲ利用
シテ開ク事ニシマス

長岡要三氏ノ演説

此ノ機會ニ於テ各位ニ逢フコト出来タノハ非但シテ光榮ニ思ハス
只今此ノ座ニ各位ノ御審議ニツイテ御意見ヲ聞イテ居ルト過去
ヲ省ミテ誠ニ今昔ノ感ニ堪エナイノ不アリマス 海軍聯盟ト云フ
特種ノ立場カラ色々ノ議題ニ対シテ整々堂々ト論議セラレ居ル
誠ニ敬服スル次第アリマス、休憩ノ僅カク時間ヲ尠クテ發言ノ
機會ヲ與ヘラレマシタノ私ヲ中心トシテ起ツテ居ル事件ニ付テ
各位ノ清聴ヲ懐クシテ、亦各位ノ來議カレマシタノ清聴ヲ

表ニ進出ニ対スル私ノ立場ヲハツキリ申上ケテ置クタイト思ヒマス
國際聯盟ノ本質カラ申シマスト(國際聯盟會議ハ一種ノ協議機
關ニマツテ國家私權ヲ無視シテマテモ強行シ得ナイ事ハ繼承
知ノ如ク示下リマス 資本主義經濟組織ノ元ニ置カル、労働代表
並ニ資本家ノ代表政府ノ代表等が集マツテ協議スルノ不アル
勸告案ガ微弱ナル事ハ八時間制度ノ事ヲモツカシテ居ルト
思ヒマス、労働ハ商品ニ非ズト云ツテモ吾々ヲヨクシテハ莫クシ
テ、然シテカラ海軍聯盟ヲ組織シタ時高唱シタ團結ハ力ナリ
ト云フノ人今モ尚ヒ與理ナルホントウノト眞実味ノアル價値アル道
他ニアルノ不アリマス、^{九カ}第七回國際労働會議ニ労働代表トシテ行
事ヲ四カノ組合カラ推シテ策動シテ、アルノ人等案示下リマスガ